

トガリチャバネセセリは、初めての沖縄を経験できた 1993 年、せっかくだからとやはり初めて渡った石垣島のバン公園裏道で、クロボシセセリなどとともに目にしているが、なにしろ動きがすばしっこくて映像記録が取れていなく、セセリチョウの仲間です。ネットインしたのはコウトウシロシタセセリだけで、他のセセリ類は採集の対象ともしていなかった。

Oct. 27, 2004 : 沖縄百名

この場所ではルリウラナミシジミとトガリチャバネセセリをネットインしただけの成果に終わり、「^{せーふあーう たき}斎場御嶽」までバスでの移動を考える。ただし、行きのバスの運ちゃんに乗り換えができると聞いてはいるが、バスの本数がどのていどなのかはまったくわからない。元の車道坂道へと戻ると、道路沿いのセンダングサの花でテングチョウやオキナワビロードセセリが蜜を吸っているののでカメラで迫る。



Dec. 24, 2012 石垣島川平

簡単な昼食をとり、関西が真冬であることを忘れるほどに汗をかいて走り回る。この川平地区で観察できたチョウは、アオスジアゲハ、ヤエヤマカラスアゲハ（少）、クロアゲハ（少）、タイワンキチョウ（多）、ミナミキチョウ、ナミエシロチョウ（多）、リュウキュウアサギマダラ



(多)、スジグロカバマダラ（多）、オオゴマダラ、テングチョウ（少）、アカタテハ（少）、イシガケチョウ（少）、リュウキュウミスジ、ルリウラナミシジミ、アマミウラナミシジミ、ウラナミシジミ、タイワンクロボシシジミ（少）、ヤマトシジミ

(多)、タイワンアオバセセリ（少）、ネッタアカセセリ（少）、トガリチャバネセセリ（少）の 21 種で、アオアタテハ

モドキらしき個体が頭上を飛ぶのを目撃したが確定はできないまま。セセリの仲間は背中部分の細毛がはがれやすくて標本とした場合に見栄えが悪くなることから、あいかわらずネットインすることが少ないが、特に選り好みなく採集してくれる妻が捕獲した中にトガリチャバネセセリが混じっている。



Dec. 4, 2012
石垣島川平
トガリチャバネセセリ
leg. Yoshiko Shumazaki